

令和7年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画に基づく事業)

資料 3

令和 年 月 日

協議会名: 秦野市地域公共交通会議

評価対象事業: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
株式会社愛鶴	<p>上地区乗合自動車 1 運行系統名:「湯の沢線」   渋沢駅北口～湯の沢終点(4.8km) 2 運行便数   渋沢駅北口発5便、湯の沢終点発11便 3 運賃   200円、250円、300円、小児100円、未就学児2人まで無料 ※平日のみ運行</p> <p>上地区乗合自動車 1 運行系統名:「みくるべ・八沢循環線」   渋沢駅北口～渋沢駅北口(15.5km:循環系統) 2 運行便数   4便(令和7年4月から3便) 3 運賃   200円、250円、300円、小児100円、未就学児2人まで無料 ※平日のみ運行</p> <p>上地区乗合自動車 1 運行系統名:「八沢・みくるべ循環線」   渋沢駅北口～渋沢駅北口(15.4km:循環系統) 2 運行便数   5便 3 運賃   200円、250円、300円、小児100円、未就学児2人まで無料 ※平日のみ運行</p>	<p>前回の事業評価結果において助言等をいただいた内容は次のとおり。 「①現在取り組んでいる需要喚起策のほか、今後利用者となりうる住民等に対して新たな取組を検討していただきたい。」 「②生活様式に合わせて利用方法を解説する案内チラシを配布するなど、住民にとって分かりやすい周知を行うことも検討していただきたい。」 上記の助言等を踏まえ、上地区公共交通協議会では、地域住民向けに実施した利用実態把握のためのアンケート調査結果等をもとに、新ダイヤ等の検討を開始した。 また、上地区乗合自動車の状況共有や利用促進等のため、定期的に組回覧を実施し、周知を図った。</p>	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった。 【乗合タクシー年間利用者数】   目標:45,611人(令和10年度)   実績:49,498人(令和6年度)…達成 【乗合タクシー地区数】   目標:4地区(令和10年度)   実績:4地区(令和6年度)…達成 【乗合タクシーの行政負担額】   目標:13,438千円(令和10年度)   実績:14,724千円(令和6年度)…未達成 【乗合タクシーの収支率(対運行経費)】   目標:35.6%(令和10年度)   実績:36.7%(令和6年度)…達成</p>	<p>上地区乗合自動車は、利用者数の低迷や収支率の悪化が課題となっているため、改善に向けた新ダイヤ等を上地区公共交通協議会にて決定し、令和8年1月より運行を開始した。今後は、新ダイヤ等の効果検証に努め、上地区乗合自動車の存続に向けて、引き続き協議を行っていく。</p>
			<p>(評価基準) A:事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。 B:事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった。 C:事業が計画に位置づけられたとおりに実施されなかった。</p>	<p>(評価基準) A:事業が計画に位置付けられた目標を達成した。 B:事業が計画に位置付けられた目標を達成できていない点があった。 C:事業が計画に位置付けられた目標を達成できなかった。</p>	

## 事業実施と地域公共交通計画との関連について

令和 年 月 日

協議会名:	秦野市地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>【秦野市地域公共交通計画の基本方針】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>①利便性の高い地域公共交通ネットワークの構築を目指す</li><li>②利用しやすい環境整備による利便性向上を目指す</li><li>③多様な主体との連携による持続可能な地域公共交通を目指す</li></ul> <p>【上記を踏まえたフィーダー系統維持の目的・必要性】</p> <p>上地区には、以前、小田急小田原線の渋沢駅から路線バスが運行されていたが、不採算を理由として、平成23年9月30日をもって、廃止された。その後、地域住民の判断により、生活に必要な交通確保策として、平成23年10月3日から乗合自動車の実証運行を開始するとともに、平成26年10月1日から事業者の自主運行事業として本格運行へ移行した。</p> <p>乗合自動車は、廃止された路線バスに代わり、上地区住民の日常生活に必要な移動を維持するために不可欠な移動手段となっている。</p>